

障害者の芸術文化活動に関する予算（平成29年度要求） （文化庁）

資料3

先進的な文化芸術創造拠点の形成の推進

文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業

45.5億円の内数

地方自治体が、地域の文化芸術資源（現代アート・メディア芸術・工芸など）を活用し、芸術団体や大学及び産業界等と連携して実施する地域経済の発展や社会的包摂（障害者芸術等）に繋がる先進的な取組等を支援

障害者の優れた芸術活動に関する調査研究及び試行的展覧会等の実施

戦略的芸術文化創造推進事業

7.8億円の内数

芸術文化の振興を図る上で推進することが必要な芸術活動や、優れた障害者の芸術活動の成果の積極的な海外発信、芸術分野にとらわれない総合的な取組等を実施

障害者が芸術作品を鑑賞しやすい環境づくり

・日本映画製作支援事業、アニメーション映画製作支援事業 字幕・音声ガイド制作部分 0.7億円
視覚、聴覚に障害を持つ方々に、より多くの映画を鑑賞していただく場を提供する趣旨から、映画のバリアフリー字幕・音声ガイド制作に対して、映画製作補助金額に加算して支援を実施

・メディア芸術祭等事業（調査研究部分）

0.2億円

メディア芸術作品を障害者が鑑賞する際の環境づくりに関する調査研究を実施

地域の美術館等で実施される障害者の芸術作品の展示等に対する支援

・文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（再掲）

45.5億円の内数

・地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

13.2億円の内数

特別支援学校の生徒による作品の展示や実演芸術の発表の場を提供

・全国高等学校総合文化祭

0.8億円の内数

子供たちに対し障害のある芸術家による優れた文化芸術の鑑賞・体験機会を提供

・文化芸術による子供の育成事業

57.3億円の内数

子供たちに質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保することを目的として、小学校・中学校等に障害のある芸術家の方等を派遣し、車いすダンスの披露や車いすダンス体験等の機会等を提供

障害者の芸術活動を支援する人材育成事業に対する支援

新進芸術家グローバル人材育成事業

15.1億円の内数

新進芸術家や芸術活動を支える人材の能力向上を目的として、障害者の芸術活動を支援する人材育成事業に対して支援を実施